



九条の会. ひがしなだ ニュース

第61号

2015年2月

事務局 中村陽一 Tel&Fax 811-4562 E-mail youichi-nakamura@kcc.zaq.ne.jp

私のひとこと



もう黙ってはいられません！！

藤末浩美

医療の現場で働いている私には命を奪い合う戦争を絶対に許せません！！

国民を戦争に巻き込むであろう、集団的自衛権の行使容認を閣議決定でゴリ押しするなど、いまの政府の無茶苦茶ぶりには黙ってはいられません！！

もうやめて～、と訴えたいです。

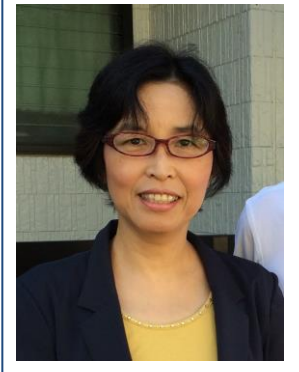
憲法9条があったからこそ、海外の戦争で誰も殺さず、殺されずに、ここまで来られたのであって、それは本当にすごいことです。

しかし、9条の中身を知らない世代が、多くなっているように思います。学校の授業で、子供たちに、ぜひ日本国憲法の中身を、しっかり教えて欲しいと、願ってやみません。

住吉地域9条の会では、2006年から毎月、地域に出て、「9条の会アピール」への賛同署名を呼び掛け、地道な活動を粘り強く続けています。

情勢が情勢だけに、今こそ一步一步、ひとり一人の活動こそが、強く求められていると、実感しています。

(住吉地域9条の会、九条の会.ひがしなだ世話人)



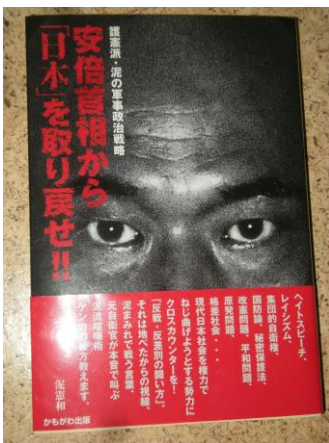
内田さん講演、泥さん対談の成功を！！

姫路の九条の会のメンバーから、去年、急に有名になった方がいます。泥憲和（どろ・のりかず）さん。本名です。

自衛隊出身という視点から、憲法九条を最大に活かした安全保障論を提唱されていて、ブログやmixiでの発信などは、以前から注目されていました。学者や専門家ではありません。むしろ素人目線での言葉が、とてもわかりやすく響きます。

去年、その集大成が本になり、兵庫県弁護士九条の会・羽柴修さん、紛争解決請負人・伊勢崎賢治さんらの後押しを受け、「安倍首相から『日本』を取り戻せ」と題して出版されたのです。

その後、各地から声がかかり、単独での講演のほか、宇都宮健児さん、高遠菜穂子さん、辛淑玉さん、池田香代子さん、岩上安身さんらと対談。福島みずほさんとの対談も予



定されています。

そんな泥さんと、内田樹さんとの対談が「九条の会.ひがしなだ」主催で実現します。

九周年記念イベントとして、内田さんの記念講演、そして泥さんとの記念対談です。3月7日土曜 18:30 開演、東灘・うはらホールにて。

ぜひ、お越しください。

(KEN-NYE)

平和随想

注視すべき「道徳」教育

山本俊正

ご存じのように、日本政府は昨年7月1日、集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を行いました。今後、選挙の“大勝”に基づき、「自衛隊法」や「武力攻撃事態対処法」「国民保護法」などを改定する作業に入るでしょう。しかし、ハード面の法律だけが整備されても「戦争ができる国」への方向転換は完璧ではありません。

もう一方で「戦争のできる国」を支える心情を培うための、「教育」が不可欠です。小泉政権の時は、ハード面の国内法整備として、「日の丸、君が代＝国旗、国歌」法、「盗聴」法、「有事法制」が制定されました。それに加えて、「教育基本法」の改訂が可決されました。ソフト面においては、「戦争のできる国」を支える心情を育てるための「愛国心教育」が、「心のノート」として学校に導入されました。安倍政権は、これまでの「道徳の時間」を「特別の教科道徳（仮称）」として小・中学校でのカリキュラム化を進めています。「私たちの道徳」が配布され、検定教科書として導入される予定です。注視したいと思います。

(関西学院院長補佐、商学部教授・宗教主事、東灘区在住)

酒蔵めぐりに16人参加

戦争と歴史に思い馳せて

阪神・淡路大震災から20年目の1月17日、史跡戦跡めぐりの番外編として酒蔵めぐりを行い、16人が参加しました。

当日は、雨か雪の予報でしたが、姫路や豊中からの人、ご夫婦での参加など、多彩な顔ぶれで行われました。

魚崎、御影の木造酒蔵は、大震災で大部分が倒壊しましたが、復興されました。

この時期は、新酒が出回る季節で、浜福鶴、桜正宗、菊正宗、白鶴、福寿（酒心館）の各記念館を見学し、新酒の香りと味を楽しみました。



また、東明八幡神社では、神戸大空襲の爆弾で傷つけられた石柱から戦争の残虐さを学び、処女塚古墳では、この地域の古代や中世の歴史に思いを馳せました。

最後は、甲南武庫の郷（平助茶屋）で昼食をいただき、自己紹介などで交流会して、無事に行事を終えることができました。

楽しい一日でした。

（合田和義）

9 条の会訪問記（その 37） 「九条の会」西宮ネットワーク 共同の取り組み広げて 情勢にも敏感に反応

「九条の会」西宮ネットワークは 2007 年 6 月 28 日、西宮市内の九条の会が「共同の取り組みを進めよう」という思いを持ち寄って、発足しました。

その年の 11 月、映画「日本の青空」上映会を開催したのを皮切りに、ほぼ年 1 回のペースで、「音楽と講演のつどい」など、文化の香りが漂う企画を成功させてきました。そのペースが、2013 年から、情勢のひっ迫を背景に、年 2 回へとアップしています。昨 2014 年は、6 月の「雇用破壊と集団的自衛



「あすわか」の寸劇

権」をテーマとした講演に続いて、11 月には、いま話題の「あすわか」（明日の自由を守る若手弁護士の会）を招いて寸劇「せんそうがおきるまで～ある国の“ケンポウ”70 年後の物語」を上演、講演もまた、「最近流行の憲法カフェ風・情勢報告」と、昨今の情勢に敏感なところを見せています。

ネットワークへの参加は今、関学 9 条の会をはじめ 11 の会。このところ芦屋をはじめ、近隣の九条の会とも、連携の輪を広げています。

本物の笑いの中から輝きを！！

合田幸平

松元ヒロのライブはともかく面白い。テレビを含めてこれだけ笑わせる芸人を私は他に知らない。

最近『爆笑問題』がNHKで政治家ネタをやろうとして、やめさせられたり、紅白歌合戦で桑田圭祐が少し社会風刺の混じった歌やパフォーマンスをやって右翼に攻撃され、「謝罪」に追い込まれたことがあった。テレビなどのお笑いは、すっかり毒が抜かれて芸人同士の私生活をあげつらったりするだけで、私なんか全く面白いと思わない。こんな現状を見ていると日本には「言論・表現の自由」が、果たしてあるのだろうか？と思ったりする。



その点、松元ヒロはテレビなどには目もくれず政治・社会問題やタブーにも笑いで切り込んでいく。そのいさぎよさが我々の日頃の鬱憤を見事に晴らしてくれるのだ。これこそが本当の風刺の精神であり、大げさに言えば生きる勇気と観客の連帯と学習を促してくれるのだ。

今年も 4 月 25、26 日 3 時から三宮の中華会館でソロライブがある。

(松元ヒロファンクラブ)

9 周年記念講演会・総会実行委員会で

東 灘 キ ャ ラ バ ン



- * 1 月 19 日 (月)、兵頭さんに車を出していただき、田所、久家、中村の 4 人で、東灘区の議員さんや、大学教授、弁護士さん、教会の牧師さん、舞踊研究家、料理研究家などの著名人と、労働組合や各種団体を 20 数軒、巡るキャラバンを行ないました。
- * 各所で歓迎され、協力を表明して頂きました。印象深い訪問の一つは、弁護士の深草徹さんが弁護士活動を一時中断し、香雪美術館近くのマンションの 1 室に憲法問題研究室を立ち上げられ、研究や学習会活動に専念される研究室を訪れたときです。研究室は、書籍に囲まれたデスクとテーブルがある、落ち着いた非常にいい雰囲気、明るい部屋でした。いろいろお話をして、協力の表明をいただきましたが、最後に、「あまり動けませんが、九条の会、ひがしなだの世話人ぐらいならなってもいいですよ」言って頂きました。
- * ぐるっと回って感じたことは、J R 住吉駅周辺には、内田樹先生の凱風館があり、深草弁護士の憲法問題研究室があり、藤田佳代舞踊研究所があり、市民派議員の浦上事務所があり、そして青木には坂本廣子料理研究所があり……。東灘は、文化水準が高いな一と思った次第です。

(中村陽一)

催し物案内

共謀罪を考えるシンポジウム

日時：2 月 7 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 00

会場：兵庫県弁護士会館 4 階講堂

(J R 神戸駅下車北へ 5 分)

講師：海渡雄一弁護士ほか

主催：兵庫県弁護士会

問合せ：078 (341) 7061

憲法カフェ

小谷成美弁護士がお話します

日時：2 月 21 日 (土) 午後 2 時 ~ 4 時

会場：あしや市民活動センター C 室

会費：500 円

主催：芦屋「九条の会」

東灘の 9 周年総会・記念講演

日：3 月 7 日 (土)

総会：15 : 00 ~ 東灘区民センター 8 階第 1 会議室

記念講演：18 : 30 ~ 区民センター「うはらホール」

講師：内田樹・神戸女学院大名誉教授ほか

主催：九条の会・ひがしなだ

9 周年記念講演会・総会

第 2 回実行委員会

日時：2 月 7 日 (土) 10 時

場所：東灘区民センター 8 F

衣服文化室